

更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 有限会社 田中設備

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

## チャレンジ項目記入数 7

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を社内に掲示し、朝礼や社内会議において経営目標に係わる言葉を社長が発信し、社内共有及び実践につなげている								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令順守に係る資料やポスターを掲示し啓発している ・朝礼や社内会議において法令の具体的な内容について課題に挙げ、順守徹底を発信している																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に閑与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・各種取引において公正なものとなるよう全社員会議で不正競争防止法の冊子及び資料を用い、法の概要や違反事例を社員に説明し、取引資料や品質管理資料の透明化を図り、不正競争行為に該当しないかチェックしている										10							16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当役員と各現場担当者を任命し、日々の意思疎通を通して影響を把握し対応につなげている																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・各種工事の施工方法及び材料・販売する商品など営業活動に必要なものは知的財産権を侵害していないか資料を確認している								8.2	9								16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報に当たる資料は、施錠された金庫へ保管している																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様に対し工事内容やクレーム対応を誠実に謙虚な姿勢で対話するように努め、品質とお客様満足度を高めている ・社員に対し定期的な社長との面談や日々会話を通してコミュニケーションを良くし、働きやすい環境整備に取り組んでいる ・取引先に対し合同社員交流会を定期的に開催し、互いに公平・公正な関係を築き相互の発展を目指している ・地域社会に対するイベントや行事、ボランティア活動に参加するとともに、募金・寄付・協賛金を支出し地域社会への貢献活動を行っている																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●									5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継に関するセミナーや講演会を受講し検討・対策を行い、後継者の指導育成に取り組んでいる								8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8					12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している	●		・ハラスメント担当役員を設置し社員一人ひとりと毎日会話し、相談しやすい体制をとり漏れなく人権侵害がないことを確認している			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務に必要な安全対策装備品は会社で購入し配備している ・各種の労働安全講習会に積極的に参加している		3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に問わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態にかかわらず、公平な待遇を行っている ・同一労働同一賃金ガイドラインに沿って労働条件と賃金制度の見直しを行い、公正な待遇の運営を行っている				5.5		8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇を積極的に取得し、自己啓発や趣味の時間を作ること、家庭の行事や地域の活動に参加することに取り組んでいる		3		5.5		8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得に必要な受験料や講習会費用は会社で全額支出し、チャレンジしやすい環境にしている			4	5.5		8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年会社経費を用い、全社員の健康診断を実施している。再検査の案内があつた時は必ず受診させている ・朝礼時に健康状態の把握、声かけを行っている ・絶口補水液・マスク・消毒液などを会社経費で購入し社員へ配布している		3						8									17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外國人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様な人材が活躍できる環境を意識して、高齢者の雇用・通年採用や中途採用、退職からの再雇用などを実施している			4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・会議は可能な限りWEB会議への参加を実施し、対面での打合せはマスク着用と換気を徹底している			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●										8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●				3	4					8	9		12								

更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 有限会社 田中設備

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 7

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 1. 持続可能な開発目標	2 2. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	3 3. 温室効果ガスの排出削減	4 4. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	5 5. 女性の社会参画と経済成長	6 6. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	7 7. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	8 8. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	9 9. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	10 10. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	11 11. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	12 12. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	13 13. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	14 14. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	15 15. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	16 16. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性	17 17. 経済成長と社会的公正のための社会的持続可能性		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事務所内では一般廃棄物の分別を徹底し処理している ・現場業務で発生する産業廃棄物はマニフェストを交付し、適切に管理及び処理を行っている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握し、太陽光パネルの設置及び社内照明器具のLED化を行い、エネルギー削減に取り組んでいる						7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用いてCO2排出量を把握し、ハイブリッド車の導入やアイドリングストップの推進及び排出ガス対策型建設機械の導入を行い抑制に取り組んでいる	2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・現場で発生する残材から廃プラスチック類を分別し、再資源化処理施設へ搬出している ・事業及び社員の活動においてエコバッグの利用推進を行い、レジ袋などの使用削減に取り組んでいる						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用、裏紙の利用、ペーパーレス化を推進している ・産業廃棄物は分別解体を行い、アスファルトコンクリート塊や廃プラなどは再資源化処理施設へ搬出後リサイクル化に取り組んでいる							9.4					12.2 12.4 12.5	14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・工事設計及び施工の際に節水型器具を利用している ・地域において汚水等の適切な処理を促すために、浄化槽の普及促進活動を行っている	2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.8					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・取り扱う商品について照明器具、便座、エアコン、各種給湯器、蛇口類などグリーン購入を推進している ・工事現場に使用する資材は、積極的に再生資材を使用している							9.4				12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4						12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社敷地内及び自社倉庫地内的一部分を植樹帯として区画し、花木を植え管理している ・社員がそれぞれの地域の除草作業などの緑化保全活動に参加している										11.6 11.7		13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・自社倉庫屋根に太陽光発電パネルを設置して、再生可能エネルギーの供給に取り組んでいる						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6		9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中に分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・所属する団体と共同で、毎年天草地域の海岸清掃活動を行っている ・各工事現場においても定期的に清掃活動を行い、海洋ごみの削減に貢献している										12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●										9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 有限会社 田中設備

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・(予定)の項目は1年以内に(〇年〇月実施)として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 7

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・完工事物の引き渡しには完成図、試験成績表、取扱説明書を電子資料で提供し、双方向で直ぐに資料の確認が取れ、不具合やメンテナンス時期の確認及び対応を行っている ・工事施工からメンテナンス、アフターサービスまで設備の総合窓口として対応している			3.9							9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・取り扱う商品は蛇口ハンドルのレバー式や自動水栓、自動洗浄便器、手すりなど、メーカーのユニバーサルデザイン製品を積極的に提案し施工している									9.1	10	11.7					17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4							7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●									7						12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域のボランティア、清掃活動、見回り活動、文化活動への積極的参加を全社員へ推奨している。また、会社の取り組みとして市内の夏祭りへの参画、まちづくりイベントへの協賛金支出や寄付、災害時のボランティア活動、献血活動、小学校での租税教室などの社会貢献活動に取り組んでいる ・天草市の消防団協力事業所に認定されている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・会社に防災グッズを常備し防災備蓄を行っている。また、社員にハザードマップを周知し、地域住民と共に避難訓練を行っている				4								11.5	13.1		16			
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の想い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・消防団活動への参加を推進し、天草市の消防団協力事業所に認定されている ・所属する団体と自治体の防災協定に従い、災害時に出動している	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・SDGsセミナーや講演会を受講し、基礎知識と環境・社会・経済など地域の持続可能性に対する企業の取り組みを学び、自社の取り組みや今後検討すべき事業を社内会議で発信し共有を図っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターナショナル等の受入れ】 ・職場体験、インターナショナルの受け入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●					4					8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4				8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・(予定)の項目は1年以内に(〇年〇月実施)として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。